がんゲノム医療外来の流れ

step1

現在治療を担当している主治医と相談して、「がんゲノム医療外来」の予約の申込、主治医への診療情報提供書、検査に使用するがん組織の検体の準備を依頼ください。必要に応じて、画像等の検査データの準備を依頼ください。

地域連携室を通して、がんゲノム医療外来受診の予約を行ってください。

※予約時に、「診療情報提供書」及び「検体情報チェックリスト」もFAX送信いただきます。
※がん組織の検体は、外来受診日までに地域連携室宛にご送付いただきます。

約１週間

step2

予約日に診療情報提供書と画像等の検査データを持参し、がんゲノム医療外来を受診ください。

がんゲノム遺伝子パネル検査について、詳細な説明をいたします。
検査の同意書をお渡ししますので、次回の外来日までに検査を受けるかどうかご検討ください。

step3

提出されたがん組織の検体を病理専門医が評価し、検査のための標本を作製する。

約５～７日

step4

検査を受けられる場合は、ご署名いただいた同意書を提出いただきます。
（検査によっては、血液の提出が必要なため、採血を行います）

検査が可能な場合、当院から検査機関へ提出する。

約３～５週間（検査の種類によって期間が異なります）

検査機関からの解析結果が返送

step5

エキスパートパネル（専門家によるカンファレンス）にて推奨される治療法を検討する。

約１０日

がんゲノム医療外来でがん遺伝子解析の結果説明と推奨される治療法を提案いたします。
（検査結果によっては、推奨される治療法がない場合があります）

2020/4/1現在

京都市立病院　がんゲノム医療外来